

## 2023 Wakayama Summer Regatta

### レース公示 (Notice of Race)

期 間 2023年7月1日(土)～7月2日(日)  
場 所 和歌山県和歌山市 和歌山セーリングセンター

共同主催 和歌山県セーリング連盟・日本ウインドサーフィン協会  
協 力 NPO法人和歌山セーリングクラブ  
協 賛 各社予定

#### 1.規則

本レガッタにはセーリング競技規則(以下「RRS」とする)に定義された規則が適用される。

#### 2.広告

主催団体は各競技艇に対し大会スポンサーの広告を艇体に表示するよう要求する場合がある。

#### 3.競技種目

テクノ 293 クラス、国体ウインドサーフィングクラス、  
ワールドマスターズクラス(ウインドサーファークラス、テクノ 293 プラスクラス)

#### 4.参加資格

- 4.1 2023年度日本セーリング連盟会員の者。
- 4.2 2023年度日本ウインドサーフィン協会会員の者。
- 4.3 テクノ 293 クラスは、各地の予選会で選抜された選手 80 名とする。
- 4.4 [参加申込書](#)に必要事項を記入のうえ、申し込みをすること。  
申し込み締め切りは、**2023年6月27日(火)23:59 まで**とする。参加料の振込確認をもって参加受付完了とする。  
なお、サポートボートを使用する場合は、サポートボートの登録を大会受付で行うこと。

#### 5.参加料

- 5.1 10,000 円／艇 (7/1～7/2 のハーバー使用料を含む)
- 5.2 参加料は下記指定口座に指定日までに振り込むこととする。(振込手数料は各自ご負担ください。)  
送金口座 **紀陽銀行 和歌山市役所支店 普通 390999 和歌山県セーリング連盟**

#### 6.レガッタフォーマット

- 6.1 最大 8 レースを行う。
- 6.2 最終日の 15 時以降に予告信号を発しない。
- 6.3 1 レースの完了で本大会は成立する。

#### 7.日程

7月1日(土)	
08:30～09:20	大会受付
09:20	開会式・艇長会議
10:25	最初のクラスの 1日目第1レースの予告信号 引き続きレースを行う。
7月2日(日)	
09:25	最初のクラスの 2日目最初のレースの予告信号 引き続きレースを行う。
17:00(予定)	閉会式、表彰式

#### 8.計測

- 8.1 大会期間中に、陸上、海上を問わず計測が行われることがある。
- 8.2 [DP]損傷または紛失した装備品の交換はレース委員会の書面による承認がなければ許可されない。なお、損傷または紛失した装備品の交換が海上の場合には、損傷または紛失したことが海上のレース委員

会によって確認された後、許可される事がある。交換した装備品は、その日のレースの終了後にレース委員会の書面による承認を得なければならない。

## 9.帆走指示書

- 9.1 帆走指示書は6月25日までに大会WEBサイトで公開する。
- 9.2 帆走指示書への質問は6月30日までに大会事務局にメールで行うこと。回答は個別または公示にて行う。

## 10.開催地

和歌山ナショナルトレーニングセンター(和歌山セーリングセンター)及び和歌浦湾

## 11.コース

ウインドワード・リーワードを予定する。詳細は帆走指示書に示す。

## 12.得点

- 12.1 (a)完了したレースが3レース以下の場合には、全レースの合計得点とする。
- (b)完了したレースが4レース以上の場合には、最も悪い得点を除外した合計得点とする。これは付則A2を変更している。

## 13. [DP]安全

- 13.1 海上では常に適切な救命胴衣(ライフジャケット)を着用しなければならない。ウェットスーツおよびドライスーツは適切な救命胴衣とは見なされない。もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。これはRRS40を変更している。

## 14.支援船

- 14.1 支援船はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
  - a) [DP]参加申し込み時に申請用紙にてレース委員会に使用を申請し、許可を受けること。申請、許可なき艇の出艇は認められず、乗艇者数を2名以上、定員の1/2以下と制限する。
  - b) [DP]支援船はレース委員会が支給する『ピンク色』旗を掲揚しなければならない。
  - c) 常時は支援船として航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。[DP]
  - d) ハーバーに対する搬入手続きおよびハーバー使用料支払いは、各自で行うこと。
  - e) 支援船は、ヨットモーターボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険を含む)に加入しているなければならない。
- 14.2 海上でレース委員会から支援船への支援要請は、レース委員会艇に『ピンク色』旗を掲揚して通告する。
- 14.3 支援船の運行についてレース委員会の指示に従わなかった場合は、運行の停止を命じることがある。加えて支援艇が関与する選手に罰則が与えられる場合がある。

## 15. 賞

各クラス男女を表彰する。ただし、参加艇数により、表彰する艇数を決める。

## 16. リスク・ステートメント

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

## 17.大会事務局(参加申込先、大会問い合わせ先)

和歌山セーリングセンター 営業時間 9:00~17:00 火曜日定休日

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地

E-mail: [info@wakayama-sailing.org](mailto:info@wakayama-sailing.org) (メールでの申し込みと問い合わせに限る。)

大会WEBサイト(和歌山セーリングクラブホームページ内) <https://wsail.jp/>